山中地域の診療所の検討の進め方について(案)

1. 目的

統合新病院建設計画検証委員会答申によりご意見のあった山中地域の診療所の設置について検討し、一定の方向性を示します。

2. 検討体制

加賀市地域医療審議会において検討します。

会議や会議資料、会議録等の公開により検討過程の透明性を確保します。

3. 市民や関係者等の意見反映

審議会の検討と並行して山中温泉地域協議会をはじめとした地域住民や関係者からの広く意見をいただき審議会へ報告するとともに最終案への反映をします。

4. 検討の日程

診療所の設置にかかる審議会会議の開催は3回とします。

第1回会議(平成26年7月1日)

・検討の進め方について

第2回会議(日程未定)

- 具体的な診療所の設置(案)について
- ・診療所の収支シミュレーションについて

第3回会議(日程未定)

・診療所設置について

統合新病院建設計画検証委員会 答申書 (山中地域の医療の確保に関する部分)

おわりに

~略~

山中地域の医療の確保に関しては、住民の不安に応えるため、早急に、最低でも外来機能は残すことを決定すべきである。採算性及び引き受け先の問題もあるが、病床数の急激な減少のバッファー(緩衝器)として、19 床の病床を置くことを検討すべきである。また、運営については、これまでの山中温泉医療センターが行ってきた試みを継続する観点から、地域医療振興協会の指定管理者制度の継続を検討すべきである。当然、地域医療振興協会の意向もあるので、診療所の規模や繰出金の問題を含め、早急に加賀市としての方針を決めることが必要となる。

~略~

「加賀市統合新病院建設計画における健全な病院経営についての意見」 (平成26年3月2日 加賀市統合新病院建設計画検証委員会) p37から抜粋